

株主メモ

事業年度 12月1日から翌年11月30日まで

定時株主総会 毎年2月

基準日 定時株主総会 11月30日
期末配当金 11月30日

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社

同事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

郵送物送付先及び
お問合せ先 〒137-8081
東京都江東区東砂七丁目10番11号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
電話 0120-232-711（通話料無料）

同取次所 三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店
野村證券株式会社 全国本支店

＜株式に関するお手続き用紙のご請求について＞

株式関係のお手続き用紙（届出住所・印鑑・姓名等の変更届、配当金振込指定書、単元未満株式買取請求書、名義書換請求書等）のご請求につきましては、以下の三菱UFJ信託銀行の電話及びインターネットにより24時間受け付けておりますのでご利用ください。

電話（通話料無料） 0120-244-479（本店証券代行部）
0120-684-479（大阪証券代行部）
インターネットホームページ <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

なお、証券保管振替制度をご利用の株主様は、お取引口座のある証券会社にご照会ください。

Think in the field

ティムコ レポート

2007 SPRING／第37期通期

（証券コード7501）



株式会社ティムコ

東京都墨田区菊川3-1-11 〒130-8555
TEL (03) 5600-0122 FAX (03) 5600-0302
<http://www.tiemco.co.jp>





Think in the field.

……ティムコのしごと

自然の中で、クワイエット・スポーツを通じて、
生き生きとした喜びと幸福な時間を過ごしたいという
人々の内心の欲求に応え、
われわれの有する資源をもって、
そうした人々の幸福に寄与することがティムコの役目です。
われわれはそのために、創意と熱意をこめて、
先駆的かつ独創的で、誇るに足るクオリティを持つ
商品とサービスを提案し、
皆様に最も信頼される、皆様にとってなくてはならない
ユニークな会社になることを目指します。

「フォックスファイヤー」の由来

1966年、米国ジョージア州ラバンの高校教師、エリオット・ウィギントンは、生徒達が勉強したがないことに頭を痛めていました。そこで、ある日、生徒達に「一体何がやりたいんだ？」と聞いたところ、「抽象的な知識を間接的に教えられのではなく、それを実践している人のところへ行って直接学びたい」と答えたといいます。

そこでウィギントンは、伝統的な技術や知恵を伝承しながら生きている人達のところへ生徒達を向かわせ、見聞きしたレポートを書かせることにしました。すると生徒達は、それまでとは見違えるほど積極的になったといいます。ウィギントンはそのレポートを一冊の本にまとめ、『ザ・フォックスファイヤーブック』と名づけます。これが、その後にシリーズとなり後世に引き継がれていくことになります。

フォックスファイヤーとは、もともと枯れ木に生える苔が発する燐光のことをいい、「自然という教師が人間に与え続けている知恵の象徴」と考えられてきました。

自然から学んだナチュラリストたちの知恵を生かして、本物のアウトドア・クロージングをつくりたい・・・

そんな想いを込めて、私達は自らのプロジェクトを「フォックスファイヤー」と名付けたのです。

それは4型のフィッシングベストからはじまった

1982年、フォックスファイヤーは4型のフライフィッシングベストからはじまりました。この国でフライフィッシングのパイオニアとして活動してきた私達の知恵から生まれた作品でした。私達は、そのものづくりの知恵を様々なアイテムに投入し、そして時を経て幅広いラインナップを揃えるアウトドアブランドへと発展してきました。その間一貫して取り扱ってきたテーマが「クワイエットスポーツ」です。

クワイエットスポーツとは、その名のとおり、自然の中で騒ぎたてることなく穏やかに楽しむスポーツのこと。フライフィッシングは代表的なクワイエットスポーツのひとつといえます。それは、「自然への挑戦」や「自然の征服」とは異なり、「自然との融和」「自然との共生」をなす知恵から発生しています。そして、それはフォックスファイヤー総てのもの造りの思想やテクノロジーに結びついています。

そして新しい
「フォックスファイヤー」へ



2007年春、25周年を迎えるフォックスファイヤーは、このシンボルマークとともに新しく生まれ変わります。

新しいシンボルマーク「トライロッド」の由来

新しいマークはフォックスファイヤーのルーツであるフライフィッシングのロッドとリールがモチーフとなっています。しなるロッドと水滴に川の流れをイメージさせる佇まい。その中には「F」の文字が浮かび上がります。3本のロッドがモチーフであることから「トライロッド (Tri-rod)」と名づけられました。

ブランドステートメント "True to nature"

"True" は「真実」「真摯」、"Nature"は「自然」「本質」「ありのままの姿」。“True to nature” には、「自然への尊敬」「本物であること」「自らに正直であること」など、わたしたちフォックスファイヤーの誓いが込められています。

ブランドカラー

フォックスファイヤーの新しいブランドカラーは、崇高な夜明けにあらわれる3色。一日の始まりを告げる朝焼けを「デイブレイクオレンジ」、澄んだ川の流れるように深い空を「リバーランブルー」、その間にあらわれる静寂な空間の色を「クワイエットベージュ」と表現しています。



クワイエットベージュ
Quiet Beige



デイブレイクオレンジ
Daybreak Orange



リバーランブルー
River Run Blue

25th Anniversary
Brand-new Foxfire

2006年10月5日アーバンドックららぽーと豊洲に「Foxfireららぽーと豊洲」、11月22日ららぽーと柏の葉に「Foxfireららぽーと柏の葉」がそれぞれオープンしました。

「Foxfireららぽーと豊洲」「Foxfireららぽーと柏の葉」の2店は、ブランドリニューアルに先行して、新しいFoxfireのスタイルを紹介しております。

お近くにお越しの際には、是非お立ち寄りいただき、新しいFoxfireの世界観をご満喫ください。

Foxfire ららぽーと豊洲



所在地 東京都江東区豊洲2-4-9
アーバンドック
ららぽーと豊洲1階
電 話 03-6910-1256

Foxfire ららぽーと柏の葉



所在地 千葉県柏市若柴175
ららぽーと柏の葉2階
電 話 04-7168-1703

「Foxfire ららぽーと横浜」2007年3月15日ららぽーと横浜にオープン予定
所在地 神奈川県横浜市都筑区池辺町4035-1 / 交通 JR横浜線「鴨居」駅より徒歩7分

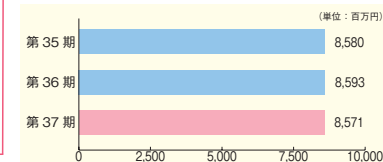
Foxfire website www.foxfire.jp (FoxfireStoreの情報もご覧になれます)

貸借対照表

(単位：千円)

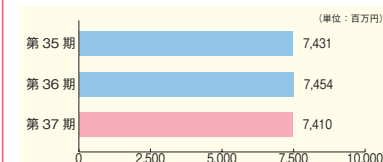
科 目	期 別	第36期 (平成17年11月30日現在)	第37期 (平成18年11月30日現在)
(資産の部)			
流動資産		5,070,389	4,846,830
固定資産		3,522,722	3,725,144
有形固定資産		3,121,269	3,110,746
無形固定資産		10,107	11,169
投資その他の資産		391,346	603,229
資産合計		8,593,112	8,571,975
(負債の部)			
流動負債		719,476	729,846
固定負債		419,184	431,246
負債合計		1,138,661	1,161,093
(資本の部)			
資本金		1,079,998	—
資本剰余金		3,861,448	—
利益剰余金		2,485,186	—
株式評価差額		27,820	—
自己株式		△2	—
資本合計		7,454,451	—
負債・資本合計		8,593,112	—
(純資産の部)			
株主資本		—	7,397,392
資本剰余金		—	1,079,998
利益剰余金		—	3,861,448
自己株式		—	2,455,947
株式評価・換算差額等		—	△2
純資産合計		—	13,489
負債・純資産合計		—	7,410,882
		—	8,571,975

● 総資産



債券運用、直営店新店投資等による資産の増減があったものの、設備投資を上回る減価償却や直営店閉店による設備の除却等が影響し、当事業年度の総資産は前事業年度に比べ21百万円減少いたしました。

● 純資産

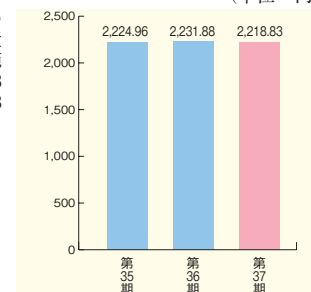


当期純利益の発生が増加要素となったものの、前事業年度決算の配当の実施が影響し、結果として、純資産は前事業年度に比べ43百万円減少いたしました。

● 1株当たり純資産

(単位：円)

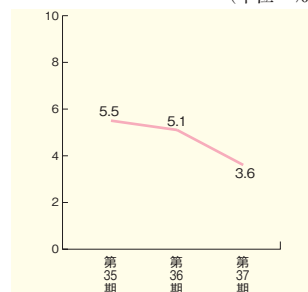
前事業年度決算による配当の実施の影響などによる純資産の減少に伴い、1株当たり純資産は前事業年度に比べ13円05銭減少し、2,218円83銭となりました。



● 売上高経常利益率

(単位：%)

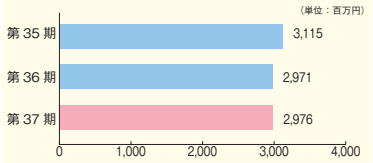
営業外収益において、前事業年度に発生していた保険満期返戻金や営業補償金などが当事業年度になかったことが影響し、売上高経常利益率は前事業年度に比べ1.5ポイント低下し3.6%となりました。



損益計算書

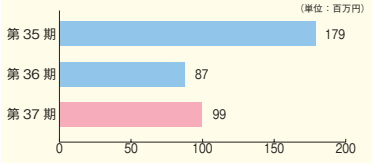
期 別		(単位：千円)	
科 目		第36期 (自 平成16年12月1日 至 平成17年11月30日)	第37期 (自 平成17年12月1日 至 平成18年11月30日)
売	上	2,971,838	2,976,702
売	上	原	価
		1,519,212	1,514,421
返 品 調 整 引 当 金 繰 入 額		—	17,619
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		1,364,652	1,345,482
営 業 利 益		87,973	99,179
営 業 外 収 益		97,287	40,525
営 業 外 費 用		33,639	31,738
経 常 利 益		151,621	107,967
特 別 損 失		10,376	5,542
税 引 前 当 期 純 利 益		141,245	102,424
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税		70,923	68,230
法 人 税 等 調 整 額		△3,113	△11,715
当 期 純 利 益		73,435	45,910

● 売上高



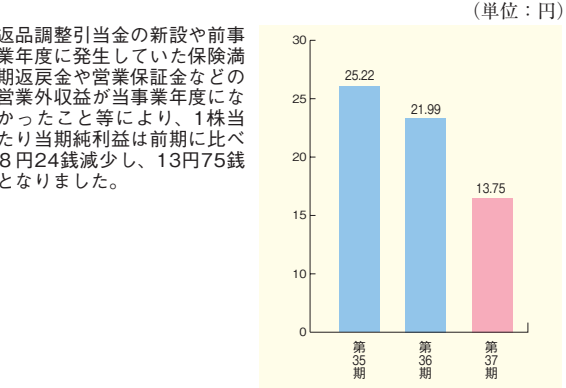
フィッシング用品は市場の縮小化がますます進み低調に推移したものの、アウトドア用品は昨年冬季から春季にかけて続いた寒波の影響により、上期に冬物衣料の売上を伸ばしました。これらアウトドア用品の販売が牽引力となり、フィッシング用品の売上の落ち込みを補うことができました。この結果、当事業年度の売上高は、前事業年度に比べ0.2%増加いたしました。

● 営業利益



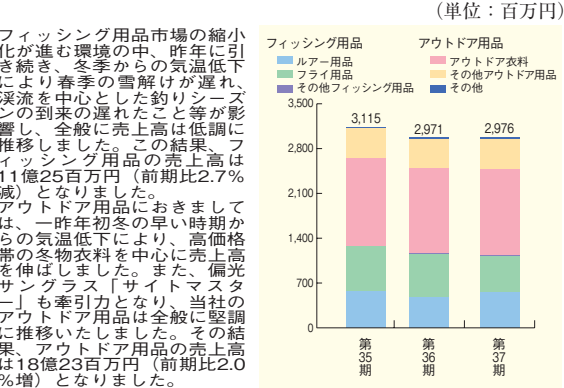
当事業年度より返品調整引当金を計上したことにより、差引売上総利益は減少いたしました。また、経費の縮減に努めたことにより、当事業年度における営業利益は、前事業年度に比べ12.7%増加いたしました。

● 1株当たり当期純利益



返品調整引当金の新設や前事業年度に発生していた保険満期返戻金や営業保証金などの営業外収益が当事業年度になかったこと等により、1株当たり当期純利益は前期に比べ8円24銭減少し、13円75銭となりました。

● 用品別売上高



フィッシング用品市場の縮小化が進む環境の中、昨年に引き続き、冬季からの気温低下により春季の雪解けが遅れ、溪流を中心とした釣りシーズンの到来が遅れたこと等が影響し、全般に売上高は低調に推移しました。この結果、フィッシング用品の売上高は11億25百万円（前期比2.7%減）となりました。アウトドア用品におきましては、一昨年初冬の早い時期からの気温低下により、高価格帯の冬物衣料を中心に売上高を伸ばしました。また、偏光サングラス「サイトマスター」も牽引力となり、当社のアウトドア用品は全般に堅調に推移いたしました。その結果、アウトドア用品の売上高は18億23百万円（前期比2.0%増）となりました。

株主資本等変動計算書 (自 平成17年12月1日 至 平成18年11月30日)

	株 主 資 本					評価・換算	純資産合計
	資 本 金	資本剰余金	利益剰余金	自 己 株 式	株主資本合計	差 額 等 合 計	
平成 17 年 11 月 30 日 残 高	1,079,998	3,861,448	2,485,186	△2	7,426,631	27,820	7,454,451
事業年度中の変動額							
剰 余 金 の 配 当			△75,149		△75,149		△75,149
別途積立金の積立て			—		—		—
当 期 純 利 益			45,910		45,910		45,910
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額)						△14,330	△14,330
事業年度中の変動額合計			△29,239		△29,239	△14,330	△43,569
平成 18 年 11 月 30 日 残 高	1,079,998	3,861,448	2,455,947	△2	7,397,392	13,489	7,410,882

キャッシュ・フロー計算書

当事業年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、税引前当期純利益や減価償却費、並びにたな卸資産の減少による収入があったものの、有価証券及び投資有価証券の取得による支出等が影響し、前事業年度末に比べ3億72百万円減少し、当事業年度末は6億14百万円となりました。

(単位：千円)

科 目	第36期 (自 平成16年12月1日 至 平成17年11月30日)	第37期 (自 平成17年12月1日 至 平成18年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	84,589	154,735
投資活動によるキャッシュ・フロー	18,478	△464,032
財務活動によるキャッシュ・フロー	△75,560	△63,313
現金及び現金同等物に係る換算差額	732	△69
現金及び現金同等物の増減額	28,239	△372,679
現金及び現金同等物期首残高	959,126	987,365
現金及び現金同等物期末残高	987,365	614,686

● 営業活動によるキャッシュ・フロー

当事業年度において営業活動の結果得られた資金は、1億54百万円（前期比70百万円増）となりました。これは主に、税引前当期純利益が1億2百万円となったことや、減価償却費84百万円、たな卸資産の減少48百万円により資金が増加した一方で、法人税等の支払額71百万円が発生したことによるものです。

● 投資活動によるキャッシュ・フロー

当事業年度において投資活動の結果使用した資金は、4億64百万円（前期比4億82百万円減）となりました。これは主に、有価証券及び投資有価証券の取得による支出4億78百万円、直営店設備等の有形固定資産の取得による支出74百万円、直営店新規出店等による保証金の預託による支出63百万円が発生したことによるものです。

● 財務活動によるキャッシュ・フロー

当事業年度において財務活動の結果使用した資金は、63百万円となりました。これは主に、短期借入金の純増加11百万円が発生した一方で、前事業年度決算の利益処分の配当金75百万円の支払いによるものです。



代表取締役社長 霜田俊憲

釣りは人間が長いあいだ続けてきた遊びですから、画期的な発見・発明はないのではないかと感じてしまいます。確かに、釣りの道具については、素材を中心に様々な進歩がありましたが、釣りの方法に関してはどうでしょう。

フライフィッシングという既に500年も行われている釣り方の場合、更にそういった感を強くします。道具の進歩はあったにしても、投げ方そのものは基本的には500年前とそう変わったわけではない。空中にライン（釣糸）を前後させて、最後に前方の目標に投げて毛鉤（けばり）を着水させる。一定の重さのあるラインを後方に投げることによって、竿を後方に曲げ、曲がった竿が撥ね返る反発力を利用して、今度はラインと毛鉤を前方に投げる。

しかし、フライキャストの必要条件である後方へのキャスト、すなわちバックキャストといわれる過程を省いた投げ方を1人のスウェーデン人が長い年月をかけて完成の域にまで洗練させた。この方法は「アンダーハンドキャスト」と呼ばれ、後方にスペースのない場所でも毛鉤を前方に投げることができる。したがってフライフィッシングで楽しむことのできる水域が大きく広がる。フライフィッシングの世界を変えうる可能性を秘めた投げ方です。

しかも、後方に竿を振る必要がないので、力は従前の3分の1程度ですむ。キャストの正確度もある。釣りの可能性を広げるとともに、釣り人生をも長くする。生きて、動ける限りは、何歳になってもフライフィッシングを楽しむことができそうだ。

フライフィッシングを楽しむ人たちにとって、新しい釣り方の楽しみと、新しいことを学ぶ喜びを提供してくれる。いま、北欧につづいて日本で、この新しいフライフィッシングの方法が静かに広がりつつある。当社としてこれを普及させるべく取り組んでいるところです。

このアンダーハンドキャストは、不可能なことを可能にしました。それは、既成概念にとらわれない独自のアイデアと知恵から生み出されたものです。こうしたユニークな考え方は、当社の今後の事業運営にとっても、様々なヒントを与えてくれそうです。

会社概要 2006年（平成18年）11月30日現在

■ 設 立 年 月 日	1969年（昭和44年）12月1日
■ 資 本 金	1,079,998千円
■ 発行済株式総数	3,339,995株（自己株式1株を含む）
■ 株 主 数	1,984名
■ 本 社 所 在 地	〒130-8555 東京都墨田区菊川三丁目1番11号
■ 役 員	取締役会長 酒 井 貞 彦 代表取締役社長 霜 田 俊 憲 常務取締役 中 山 芳 忠（管理部長） 常務取締役 酒 井 誠 一（社長室長） 取 締 役 増 田 豊（商品部長） 常勤監査役 三 宅 宗 夫 監 査 役 三 浦 友 三 監 査 役 大 富 部 喜 彦
	2007年（平成19年）2月27日現在

■ 従 業 員 数	69名
■ 主要取引銀行	三菱東京UFJ銀行 三菱UFJ信託銀行 みずほ銀行 三井住友銀行

●ホームページのご案内



●カタログ希望の皆様へ

フライフィッシングカタログ及びフォックスファイヤー春夏カタログが完成いたしましたので、ご希望の方は住所、氏名、いずれのカタログを希望かを明記のうえ、下記E-mailアドレスへ「ティムコレポート カタログ希望」とお申し込みください。また、その他ご意見ご要望等ございましたら、下記E-mailアドレスからお問い合わせください。

E-mailアドレス： tiemcoir@tiemco.co.jp

なお、今年度ルアーフィッシングカタログは発行しておりません。カタログは部数に限りがございますため、品切れの際はお送りできない場合がありますので、予めご了承ください。

個人情報保護について

お申込、お問い合わせいただきました氏名、住所等の個人情報は、ご希望いただきました資料の送付、お問い合わせの対応のみに使用し、その他の目的には使用いたしません。

当社ホームページでは企業情報において投資家の皆様向けにIR情報を掲載しております。また、新製品情報や商品カタログもご覧いただけますので、是非ご利用ください。

ホームページアドレス： <http://www.tiemco.co.jp>